平成２７年１１月号
NO.１５１

FAS住まい新聞

山崎建設㈱
前橋市紅雲町
1-13-2
Tel 027-221-0305
fax 027-221-2952

◇　結露が気になる季節です　◇

【室温と湿度と結露】

北海道などの寒冷地では降雪の便りが届く季節となりました。寒くなると窓のガラスやサッシ枠に結露の水滴がとても気になります。

住宅の温熱環境における暖房の快適空間は、気温 20℃、湿度 50%と言われますが、この快適空間の露点温度が 9℃です。つまりガラスやサッシ枠が 9℃以下に低下した部分に結露が生じると言うことです。

室内気温が 20℃の時でも湿度は､80%になると露点温度が 16℃です。室温より僅か 4℃部分が露点温度なので寒い時は、窓などの低温部分の殆どに結露が生じます。

同じく湿度 40%の時は、露点温度が 6℃となり、よっぽどの低温部にしか結露が生じません。冷たいビールをコップに注いでも結露が生じない場合もあります。この時、空気中の水蒸気が少ない乾燥状態にあるからです。

室内に洗濯物などをたくさん干すと、室内湿度は一気に 80%程度まで上昇する場合があります。つまり結露は、どんなに高性能の窓ガラスや断熱材を用いても、外気温とライフスタイルの状況によって防げない要素が多いと言う事になります。

【結露とハウスダスト】

湿度は、高くしたままにしておくと結露でカビやカビの胞子が発生して居住空間を浮遊する場合があります。

当然、家のそのものや、住む人に健康的な影響を与えます。一方、結露の発生しない乾燥状態を維持し続けますと、静電気が発生してハウスダストを誘発し、そこにウィルス菌などが繁殖し易くなります。

住む人の健康と、家そのものの健康を考慮した家づくりを行う場合には、家屋内の湿度管理と家の断熱気密に関する知識を熟慮する必要があります。

量産住宅の販売会社やスーパービルダーなどは、相当に吟味の必要な、見えない水蒸気対策を考えるより、目に見える外観、内装、キッチンセット、建具などが優先されているのが実状です。

【健康空間を意識した家づくりを】

普段のライフタイルの中で湿度を上げないようにするとか、家づくりの際には、低温部分をつくらないようにする事が肝心のようです。

一番の問題は、外壁の中に露点温度で壁内結露（内部結露とも言う）が発生して断熱材を濡らし、腐朽菌を増大させる場合が多くなります。

これは住み良い家づくりには基本的なことなのですが、一般ユーザーさんはわりと無関心なのが実情のようです。

断熱層とか気密層は、見えない部分に位置しますが、出来た家と住む人の健康に深刻なダメージを与える重要な要素と言うことになります。

【工務店部門を経営して】

私は、ファース本部の工務店部門、フクチホームで地域密着型工務店を経営しております。大手ハウスメーカーのようなネームバリューはありませんが、弊社の研究開発室が懸命に研究しているファース工法の湿気管理には、特化した技術を持っているとの誇りがあります。

FAS 加盟工務店様の全ては、北海道北斗市（来年 3 月に北海道新幹線、新函館北斗駅が開通する）ファース本部でファース検査員講習を受け、考査試験に合格した技術者が家づくりを行っております。

このファース検査員講習では、徹底した結露メカニズムなどの勉強を行って研鑽を積んでおります。

私達のように家を供給者する側は、大手ハウスメーカーと価格や美観で競うよりも、ファース工法と言う、むしろ見えない部分に特化した、湿度管理、断熱、気密性能を強調すべきと感じております。

フクチホームは、ファース本部が研究開発した見えない機能性能を、見学会や住まい考座を通じて根気強く啓蒙して参りました。

もっとも私は、もっぱらイベント時のお子様連れの子守役に徹してきただけなのですが…　　（著　福地　小枝子）

幸太の知恵袋

冷凍食品を素早く解凍する方法

電子レンジで解凍することもできるけど、なかなかうまくいかないよね。
自然解凍が一番いいって言うけど、それじゃあ時間がかかって、できるだけ早く解凍したい時は困るよね。
そんな時にはね、いい方法があるんだよ！
アルミ鍋を２つ用意して、１つのアルミ鍋を、逆さにして置いてごらん。
逆さにした鍋の底の上にね、解凍したい食べ物を乗せるんだよ。
その食べ物の上にね、もう１つのアルミ鍋の底を乗せるんだよ。
つまり、２つのアルミ鍋の底と底で、解凍したい食べ物を挟むんだね。
こうするとね、あら不思議、素早く解凍できるんだよ。